

各都道府県消防防災主管部 }  
東京消防庁・各指定都市消防本部 } 御中

消防庁救急企画室

救急自動車のタイヤ空気圧の適正な管理について（情報提供）

標記について、株式会社ブリヂストンが救急自動車のタイヤについての調査を行った結果の中で、タイヤ空気圧の管理に関するお知らせがありましたので、下記のとおり情報提供します。

つきましては、貴都道府県内市町村（消防の事務を処理する一部事務組合を含む。）に対して、適正な管理が図られるよう周知をお願いします。

記

1 市場実態調査について

(1) 経 緯

平成 27 年 7 月、トヨタ自動車株式会社によるトヨタ救急車(含むハイメディック)サービスキャンペーン(空気圧点検に関するラベル貼付とタイヤ交換)が実施された。

救急車使用実態をタイヤメーカーとして再確認することを目的に、平成 28 年 9 月から全国 7 消防本部の協力のもと、タイヤメンテナンス状況等について実態調査を実施した。

(2) 結 果（別添参照）

ア 指定空気圧を下回っているタイヤが 83%以上

イ 点検頻度が少ないもしくは不明な消防本部が 37%

ウ 定員乗車を想定すると、全車両でタイヤへの荷重オーバーの恐れ

2 タイヤ空気圧の適正な管理方法

(1) 対応策

常に適正な空気圧を維持するため、定期的な点検と空気の補充を実施するとともにタイヤへの荷重オーバーを防止しタイヤの負担を軽減するため、充填圧力を高く設定する。

(2) 具体例

ア 空気圧の点検及び補充は、1月に1回以上の頻度で実施する。

イ 上記の作業は、必ずタイヤが冷えた状態で行う。

ウ 充填圧力を指定空気圧+50kPaとする。（調査結果からのメーカー推奨値）

【お問い合わせ先】

消防庁救急企画室 石井係長、大坪主査

TEL：03-5253-7529

E-mail：[kyukyusuishin@soumu.go.jp](mailto:kyukyusuishin@soumu.go.jp)